

(個別研修) 中村 まい香

**研修テーマ: 本人主体の支援システムの構築 ～子どもの成長、発達に応じた支援計画の立案、子どもと家族を支える他職種との情報共有手段の模索～**

研修地: アメリカ メリーランド州 モンゴメリー

研修日: 5月8日～5月19日

**Montgomery County Public School (公立学校群)**

モンゴメリーの公立学校に所属しているスクール OT の現場を見学させていただいた。

スクール OT とは、学校に所属し、勉強に必要なスキルに支援が必要な生徒へ、教師や関連する専門職種(理学療法士、言語聴覚士、心理士など)と連携し、学校でそのスキルの練習や環境を整えるなどの役割を担っている OT (作業療法士) のことである。アメリカでは法律に基づき学校に OT が所属することになっている。



**Flora M. Singer Elementary School**

この学校では Learning center と Home school model で OT がどのような支援を行なっているのか見学させていただいた。Learning center は日本の特別支援学級に近いクラスで、Home school model は通級と似たようなシステムとなっている。

←校内の OT 室

**Brown Station Elementary School**

ここでは Preschool に所属するスクール OT の見学をさせていただいた。この Preschool は障がいの重症度や種類、保護者の所得に応じたクラスなど、様々なクラスが用意されている。



**Rock Creek Forest Elementary School**

この学校には自閉症の生徒に特化したクラスが設けられており、ABA (Applied Behavior Analysis ; 応用行動分析学) に基づいた教育指導法が導入されていた。